

「選ばれる園になるためのメルマガ」第1号（2021年4月）

コロナ禍で出生数急落、2021年は80万人割れか…園の生き残りをかけて 「選ばれる園になるためのメルマガ」第1号

3月24日に厚生労働省が、今年1月の出生数が前年同月と比べて-14.6%の6万3742人であったと人口動態速報を公表しました。単月数値とはいえ、2020年1月は7万4672人（前年同月比-1.9%）、2019年1月は7万6519人（前年同月比-6.3%）、2018年1月は8万1866人（前年同月比-0.4%）であったことと比較しても、衝撃的な減少です。

2020年12月の人口動態速報による出生数も過去最低を更新（昨年対比-2.6%）、2020年中の妊娠届出数の減少（1～10月で前年対比-5.1%）と出生に関する多くの統計数値が2021年以降にこれまで以上のペースで少子化が加速することを示しており、2021年の出生数は80万人を下回るとも言われています。

新型コロナウイルスによる社会生活・活動制限が大きな要因となっていることは間違いなく、2019年4月に一度目の緊急事態宣言が発令され、その後1年余が経過しましたが、感染拡大の継続・不透明な今後のワクチン接種見込みを踏まえると、この影響が単年度・数年度で収まるものとはとても考えられない状況です。

園を巡る環境を見ると、近年、待機児童解消を掲げて園・施設の整備が全国的に進んできましたが、既に多くの地域で待機児童は解消し、地域・園によっては、むしろ大きな定員割れとなったり、施設の廃止・合併等を余儀なくされたとも報じられています。

時間の経過で状況が改善する兆候はなく、自治体が立ち行かなくなった法人・園を守ってくれることも残念ながら期待できません。少子化のペースの加速予想を踏まえると「今」動かなければ法人・園を守れません。

今号以降、園が「選ばれる園」となり生き残るための情報をメールマガジンで定期的に発信していきます。またコンサルティング部では随時の相談・依頼を受け付けております。遠慮なくお問い合わせください。

チャイルドグループ（株）幼保経営サービス コンサルティング部
主席コンサルタント 弁護士 保育士 柴田洋平
HP <https://www.ans.co.jp/youho/consult.html>
お問い合わせ <https://www.ans.co.jp/youho/postmail/index.html>